

からくり新聞

2009年10月6日 からくり新聞第30号 編集・角田遥
〒250-0055 神奈川県小田原市久野3764-9 からくりクラブ事務局
TEL 0465-32-3631 FAX 0465-32-3634 E-mail: info@karakuri.gr.jp

からくりパズルフェスタ2009終了

多くの皆様にご協力いただき開催された第2回「からくりパズルフェスタ」(7/18~8/31)が無事終了しました。
今回は夏休みに合わせた時期の開催ということで、地元の方々や観光客の皆様様に様々な楽しんでいただけたようです。
以下、からくりパズルフェスタのそれぞれのイベントについてご報告です。



工作教室は大好評でした

小田原市内の施設で開催した「からくりパズル工作教室」は、新たに開発した10作品を含めて14教室行われましたが、地元の子供たちを中心にのべ400名以上ご参加いただきました。(付き添いのご家族を含めるとおよそ800名以上にもなるでしょうか!?)
様々なタイプの「からくり」を楽しんでいただきましたが、中でも「おすしの秘密箱」は箱根に伝わる秘密箱を元に開発したものです。この「おすしの秘密箱」の教室では、伝統的な秘密箱について講師が紹介をしたり、また別の教室では寄木を使ったりと、地域の伝統産業の魅力を存分に感じていただく教室ができ、参加者の皆さんにはとても楽しんでいただけたようです。



「おすしの秘密箱」



「大好きなタコ」のおすしに、ニッコリ



トロとサーモンのハーフ&ハーフ

皆さん真剣です!



スタンプラリーは広範囲に渡りご協力いただきました!

箱根各所を周ってスタンプやクイズの答えを探してもらうスタンプラリーは、多くの店舗・施設のご協力のもと無事開催されました。豪華抽選景品も提供していただいたりと、充実したものになりました。



第1回からくりパズルアイデアコンテスト 表彰式開催！

小田原・箱根地域をはじめ全国各地から多数のご応募をいただいた記念すべき第1回目のコンテストは、彫刻の森美術館にて受賞作品展示・投票が行われました。

投票結果を受け各賞が決まった8月22日に、同美術館にて表彰式が開催されました。箱根町町長をはじめ来賓の皆様にもご出席いただき、遠方からご出席いただいた受賞者の皆様にも喜んでいただけたのではないのでしょうか。

受賞者5名には、表彰状とアイデアを元に作られた作品を贈呈いたしました。この作品の製作にはからくり職人をはじめ地域の様々な職人にも関わっていただきました。

<写真：上 受賞者と製作にあたった職人とで記念撮影>

<写真：下 受賞作品>



展示会&実演もりだくさん

フェスタ期間中には、箱根トイミュージアム・富士屋ホテル（宮ノ下）でのからくり迷路・家具の展示をはじめ、箱根各所での実演も行い好評を博しました。観光客の皆様にも、小田原・箱根地域の産業の魅力を知っていただけるいい機会になったようです。



トイミュージアムでの展示 「からくり人生迷路」



湯本駅前・みつきでの実演

富士屋ホテルでの展示



からくり家具（ドア、カップボード、テレフォンテーブル、七段筆筒、ソファ）とからくり箱を展示しました。



来年の「からくりパズルフェスタ」に向けて ～第2回「からくりパズルフェスタ」を振り返って～

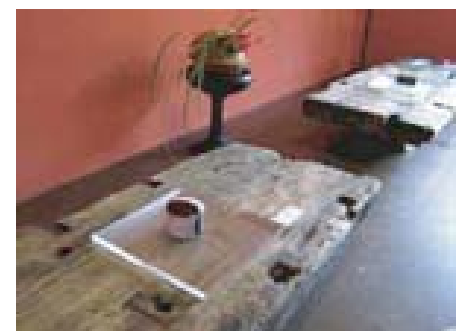
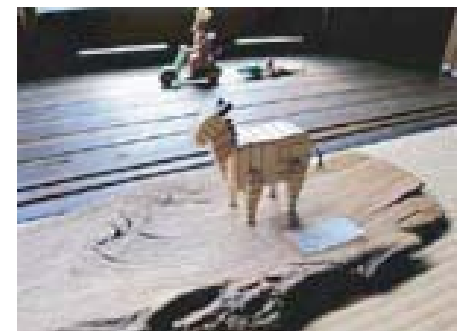
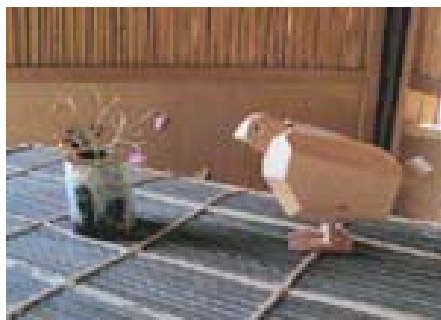
今回初めて取り組んだ企画もあり、関係者の皆様にも色々とお世話になりながら無事終了しました。今年の結果を踏まえて、来年以降のからくりパズルフェスタを地域や観光客の皆様により楽しんでいただけるよう、小田原・箱根の魅力をもっと感じていただける素晴らしい機会となるものにしていきたいと、今から様々な計画を巡らせております。

二人展終了 in 金沢 角田遥 + 樋口麻耶(漆芸家)

石川県金沢市、晴組+桃組（カフェ&ギャラリー）にて行われた二人展（漆の小箱とからくり箱）は無事終了しました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



↑会場となった晴組+桃組の外観です。こちらの2階の和室で展示させていただきました。築100年以上の建物で、とても趣があります。漆の小箱はもちろんですが、からくり動物たちもその雰囲気合っていました。観光の方も多く訪れ、皆さん楽しんでいただけたようでした。



漆芸家・樋口麻耶さんの作品。
螺鈿装飾が施されています。

クリスマスプレゼント製作始まる！



いよいよ今年もクリスマスプレゼント製作の季節がやってまいりました。今年は何んな作品になるのでしょうか。お楽しみに！



クリスマスプレゼント用の材料を切り出しました。大量です。

Nob Yoshigahara Puzzle Design Competitionで受賞！

パズルコンペ「Nob Yoshigahara Puzzle Design Competition」にて、からくり創作研究会のメンバーも受賞しましたので報告します。



佳作「金平糖の箱」
作・岩原宏志

↓受賞作品はこちらで見ることができます。
<http://www.puzzleworld.org/DesignCompetition/>

ご存知、2008年の会員向けクリスマスプレゼントとして作られた作品です。「2枚の板をどのように動かすか」がポイントなわけですが、ヒントがなければ開けるのはなかなか難しいでしょう。でも、何人かのクラブ会員の方から、「開けましたよ！」と連絡がありました。うーん、すごいです。(岩原)



受賞記念のピンバッジ



2009年度のトロフィー
なんとこれもパズルです。

浜名湖クラフトフェア (9/26、27)

夏が戻ってきたかと思うほどの暑さに見舞われた9/26(土)、浜名湖クラフトフェアに行ってきました。全国各地からの応募で選ばれた300程の作家・業者が出店。暑い1日、全部見て回るだけでもたいへんな数でしたが、来場者の皆さんは思い思いに品定めして楽しんでいるようでした。

研究会の佐藤秀人(木工房 妙庵)のブースには絶えず人だかりが。皆さん「からくり」の面白さに夢中です。中には「また来たよー！」というお子さんも。このお子さん、ほぼ全種類制覇していました！



会場広いですね～



木工房妙庵のブース



にぎやかです。